

令和元年度～
令和4年3月まで

昭和37年4月2日から 昭和54年4月1日までの間に生まれた 男性に対し、風しんの追加的対策が始まります！

最近の風しん患者の増加に対し、風しん抗体を十分に持たない一定年齢の男性に、抗体検査と予防接種（臨時）を無料で行なうこととなりました。

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、抗体保有率が他の年代に比べて低く、最近の風しんの患者の中心であり、過去に予防接種の機会がなかった世代です。



【実施方法】

①クーポンが手元に届く



令和元年度はS47.4.2～S54.4.1の間に生まれた男性には7月中旬までにクーポン券が届きます。（翌年度以降は対象者全員が届きます）
上記以外の対象のかたで令和元年度の検査を希望されるかたは、お手数ですが保健福祉センターまでお申し込みください。

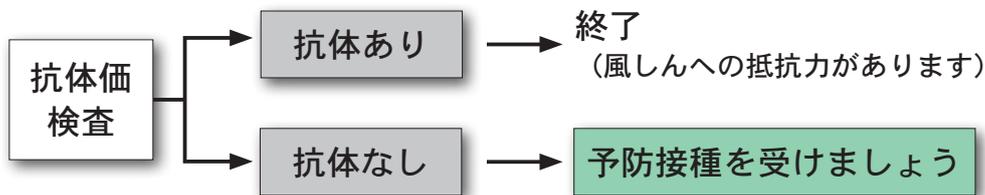
②ご希望の医療機関に予約する



抗体検査・予防接種は医療機関でのほか、職場の健診とあわせて受けることも可能です。協力医療機関又は健診機関のリストは、厚生労働省HP等でご確認ください。（町立和寒病院でも実施しています）

③抗体価検査を行う

※クーポン券、身分証明書を必ず持参してください。



風しんとは？

感染者の咳やくしゃみ、会話などのしぶき（飛沫）を吸い込み感染します。小児では発熱、発疹・リンパ節が腫れる等の症状がみられ、数日で治りますがまれに高熱や脳炎をおこすことがあります。成人では高熱や発疹の長期化、関節痛など重症化の恐れその他、妊娠中の女性が感染すると胎児に『先天性風しん症候群』を起こす可能性があります。

